



かけはし

2026年1月16日

伊賀市立中瀬小学校

2025年度学校マニフェスト学校自己評価について

保護者の皆様には、2学期末に本校の教育活動推進のためのアンケートにご協力いただきありがとうございます。これをもとに、学校マニフェストの達成状況等をお知らせさせていただきます。なお、達成率(%)はアンケートにお答えいただいた回答の4つの選択肢(A:よくあてはまる B:ほぼあてはまる C:あまりあてはまらない D:まったくあてはまらない)のうち、肯定的な回答(A+B)を示しています。

【1】学校マニフェストの達成状況

1 わかる授業を追求し、確かな学力につなげる。

- ・授業がわかりやすい。(目標97% ⇒ 結果96%)【児童】
- ・本を読むとすることができた。(目標82% ⇒ 結果77%)【児童】
- ・家で家庭学習をする習慣が身についている。(目標82% ⇒ 結果64%)【保護者】



2 児童・地域の実態に即した人権・同和教育を推進する。

- ・自分にはよいところがある。(目標82% ⇒ 結果87%)【児童】
- ・まちがったことをしている友だちに注意できた。(目標85% ⇒ 結果77%)【児童】
- ・自分のことが好きになり、他人を認め合いながらなかまも豊かにつながり合う子どもの育成に取り組んでいる。(目標97% ⇒ 結果99%)【保護者】

3 キャリア教育を推進し、生きる力を育む。

- ・あいさつができた。(目標98% ⇒ 結果97%)【児童】
- ・そうじを時間いっぱい一生懸命にすることができた。(目標95% ⇒ 結果95%)【児童】
- ・家族にも地域の人にも挨拶する習慣がついてきた。(目標85% ⇒ 結果84%)【保護者】
- ・学校からの連絡プリント等を進んで出す習慣ができてきている。(目標70% ⇒ 結果57%)【保護者】

4 安全で安心して学べる学校づくりに努める。

- ・学校へ行くのが楽しい。(目標95% ⇒ 結果93%)【児童】
- ・「学校だより」等を通して活動や行事等について知らせてくれたので学校の様子がよくわかった。(目標95% ⇒ 結果97%)【保護者】
- ・学習内容や学級の様子などについて、学級通信等で知らせてくれるのでよくわかった。(目標95% ⇒ 結果94%)【保護者】

【2】^{がっこう　じ　こ　ひょうかけっか　ぶんせき}学校自己評価結果と分析

1 ^{じゅぎょう　ついきゅう　たし　がくりよく　み}わかる授業を追求し、確かな学力を身につける。

基礎的な学力の習得を目指し、朝のぐんぐんタイム(プリント学習等)や毎日の音読を全校で継続して取り組みました。国語科を中心に語り合う場の設定、課題設定の工夫、授業展開等、外部講師の助言もいただきながら研修を継続してきました。さらに他の教科や人権・部落問題学習でも互いの考えや思いを伝え、受け止め、語り合う力が少しずつ育ってきました。これまで取り組んできたことが考える力や表現する力に少しずつつながったと考えられます。

「家で家庭学習をする習慣が身についている。64%」については、課題だと考えています。学力向上の視点からも大切ですので、子どもたちが自主的に家庭学習をしようとする意欲につなげていくことができるように取り組みます。お家の方が子どもたちに丁寧な声かけをしていただいていることに感謝しています。引き続きご協力をお願いします。

「本を読むとすることができた。77%」についても課題であると考えています。これまでの「音読カードによる週末の読書」「読み聞かせ(ボランティア・教職員)」「ビブリオバトル」「朝の読書」、「週に1回は図書室に行き、本を借りる」等の取組を行い、読書への関心や意欲を高めてきましたが、引き続き、読書習慣の確立から、読書を楽しむことができる児童の育成をめざして取り組んでいきます。

2 ^{じどう　ちいき　じったい　そく　じんけん　どうわきょういく　すいしん}児童・地域の実態に即した人権・同和教育を推進する。

人との出会いを通して、生き方に学んだり、自分自身や学級を振り返ったりする学習から、自分の行動につながる取組を行ってきました。「まちがったことをしている友だちに注意できた。77%」は、目標値に達成することができませんでした。今後も各学年での自分の生き方・考え方を見つめ直す取組を大切にしながら、本音で話せる仲間につなげたいと考えます。「自分にはよいところがある。87%」は、目標値に達成することができましたが、引き続き、学力向上の取組とともに自己肯定感、自尊感情を育てていきたいと思います。また、人権学習の内容は、今後も学級通信等を通してお知らせし、学校の取組を理解していただくよう努めていきます。

3 ^{きょういく　すいしん　い　はぐく}キャリア教育を推進し、生きる力を育む。

「あいさつ運動」「掃除」等の活動に引き続き取り組みました。「挨拶ができた。97%」という児童の回答に対し、保護者の回答は84%と低かったです。児童集会の時や、児童会役員が挨拶運動を登下校時に校門で行っている中で、引き続き、意識を高める取組につなげていきます。お家でも声かけをしていただきますようお願いいたします。

総合的な学習の時間には、将来の生き方や今の自分がしなければいけないことを考えるキャリア教育の充実に努めました。生活リズムチェックは、各学期に行い、規則正しい生活リズムが定着するように取り組みました。しかし、保護者のアンケートでは、「連絡プリント等を進んで出す習慣ができています。57%」となっており課題だと考えています。キャリア教育の視点からも大切ですので、自分のことは自分で行おうとする意欲につなげていくことができるように保護者の皆さんと連携して取り組みます。

4 安全で安心して学べる学校づくりに努める。

児童と先生の関係については、「がんばったことをきちんとみとめてくれる。95%」「**困ったことがあったときは、相談にのってくれる。97%**」と信頼関係が良好であるといえます。保護者のアンケートでは、「**自分の命も他人の命も大切に**する心や人として大切な社会のルール・マナーを守る態度を育てようと努力していた。99%」でした。全職員で一人ひとりの児童を見守り、関わりをもつことを大切に今後も取組を進めていきます。「学校へ行くのが楽しい。93%」については、どの子も安心して学校で生活できるように、普段の観察や対話等を大切にしながら取り組んでいきます。

学校の取組を知ってもらう機会として、学校・学級通信等で今後も情報の発信に努めたいと考えます。

【3】学校改善の方向性

○確かな学力を身につけさせる授業改善の取組を継続する。

・基礎基本の徹底と学習規律の習慣の取組継続

・語り合う力の育成

・校内研修の充実

○児童・地域の実態に即した人権・同和教育を推進する。

・今年度の人権課題を基盤にすえた人権・部落問題学習の継続した取組

・家庭・地域との連携

○家庭・地域との連携した取組を進める。

・「生活リズムチェック」の定期的な実施

・学校だより、学級通信、ホームページ等からの発信

・関係機関との連携



【4】記述欄へのご意見・ご要望について

・学校で配るプリント(案内・すこやか・献立表など)については、Tetoruで配信できるものはしていきます。

・家に帰ってから家庭学習ができるよう、持ち帰る教科書等について子どもと話をします。

・児童・地域の実態に即し、様々なことを学ぶ機会を大切に、体験することができるようになります。

・確かな学力を身につけさせられるよう、授業改善や工夫した家庭学習の取組を継続します。

・通学路における安全の確保については、引き続き関係機関と連携をとって行います。特に暑い時期には、熱中症等の予防に努め、子どもたちが安全に登下校できるように考えます。

・子どもたちが安全に登下校できるよう、登下校の見守り等を保護者や地域の方にも協力いただきながら進めていきます。

・保護者の方にわかりやすく見やすい通信を心がけていきます。

なかせ しょう がくしゅうかつどう がっこう せいかつ じどう がっき しゅうけいけっか
中瀬小 学習活動や学校生活についての児童アンケート(2学期集計結果)

すうち
*数値は「よくあてはまる」「ほぼあてはまる」をあわせたものです。

がっこう せいかつ 1 学校での生活について		がっき 1学期	がっき 2学期	もくひょう 目標
①	がっこう い たの 学校へ行くのが楽しい。	95%	91%	95%
②	じゅぎょうちゅう せんせい とも はなし き 授業中、先生や友だちの話をしっかり聞くことができた。	91%	96%	
③	かてい がくしゅう 家庭学習をしっかりとすることができた。	93%	87%	
④	じゅぎょう なか とも かんが あ 授業の中で友だちと考え合うことができた。	93%	95%	
⑤	じぶん がっきゅう しんけん がくしゅう ふんいき 自分たちの学級は、みんなが真剣に学習しようとする雰囲気がある。	86%	93%	
⑥	じぶん がっきゅう こま だ はな あ ふんいき 自分たちの学級は、困ったことを出して話し合える雰囲気がある。	87%	92%	
⑦	じぶん 自分にはよいところがある。	85%	89%	82%
⑧	まちがったことをしている友だちに注意できた。	75%	78%	85%
⑨	あいさつができた。	97%	96%	98%
⑩	「ふわふわ言葉」を使うことができた。	97%	92%	
⑪	トイレのスリッパをそろえることができた。	94%	94%	
⑫	そうじを時間いっぱい一生懸命にすることができた。	93%	96%	95%
⑬	きまりやめあてを守ることもできた。	99%	98%	
⑭	ほん よ 本を読もうとすることができた。	79%	74%	82%
せんせい 2 先生について				
①	じゅぎょう 授業がわかりやすい。	95%	96%	97%
②	まちがったことをしたときは、きちんとしかってくれる。	98%	96%	
③	はなし き じぶん 話をよく聞いてくれ、自分のことをわかってくれる。	95%	96%	
④	こま そうだん 困ったことがあったときは、相談にのってくれる。	95%	98%	
⑤	こ おな せつ どの子にも、同じように接してくれる。	95%	96%	
⑥	がんばったことをきちんと認めてくれる。	95%	95%	

がくしゅう かつどう がっこう せいかつ ほごしゃ 学習活動や学校生活についての保護者アンケート			
すうち *数値は「よくあてはまる」「ほぼあてはまる」をあわせたものです。			
がっこう せいかつ Ⅰ 学校での生活について		ねんど 2025年度	じゅうてんもくひょう 重点目標
こう もく 項 目			
①	じゅぎょう 授業がわかりやすいよう工夫し、基礎学力の定着や学力向上のために努力していた。	97%	
②	じぶん す たんに みと あ ゆた あ こ いくせい 自分のことが好きになり、他人を認め合いながらなかと豊かにつながり合う子どもの育成にと取り組んでいた。	99%	97%
③	じぶん いのち たんに いのち たいせつ こころ ひと たいせつ しゃかい まも たいど そだ 自分の命も他人の命も大切にする心や人として大切な社会のルール・マナーを守る態度を育てようと努力していた。	99%	
④	がっこう ほごしゃ いげん と い がっこう かいぜん つと 学校は、保護者の意見を取り入れて、学校改善に努めていた。	99%	
きょういっかつどうぜんばん 2 教育活動全般について			
①	こ あんぜん あんしん がっこう せいかつ どうげこう ふく がっこう かんきょう どりょく 子どもたちが安全・安心な学校生活ができるよう、登下校を含めた「学校環境づくり」に努力していた。	96%	
②	がっこう どう とお かつどう ぎょうじ どう し がっこう ようす 「学校だより」等を通して活動や行事等について知らせてくれたので学校の様子がよくわかった。	97%	95%
かく がっきゅう しどう かん 各学級での指導に関してのアンケート			
がくしゅうかつどう がっこう せいかつ Ⅰ 学習活動や学校での生活について			
①	がっこう じゅぎょう い 学校の授業がわかりやすいと言っている。	96%	
②	じぶん い 自分にはよいところがあると言っている。	91%	
③	じぶん がっきゅう こま だ はな あ ふんいき い 自分たちの学級は、困ったことを出して話し合える雰囲気があると知っている。	86%	
④	とも きも かんが い こうどう 友だちの気持ちを考えて言ったり行動したりしている。	96%	
⑤	どくしょ よく読書をしている。	58%	
⑥	がっこう い たの い 学校へ行くのが楽しいと言っている。	96%	
がっこう ほごしゃ れんけい 2 学校と保護者の連携について			
①	がっきゅう がっきゅうつうしんどう どんな学級にしたいかが、学級通信等からよくわかった。	96%	
②	たんにん せんせい こ きがる そうだん 担任の先生に、子どものことを気軽に相談できた。	95%	
③	こ ようす でんわ かにい ほうもん れんらくちやうどう れんらく 子どもの様子について、電話や家庭訪問、連絡帳等で、よく連絡してくれた。	88%	
④	がくしゅうないよう がっきゅう ようす がっきゅうつうしんどう し 学習内容や学級の様子などについて、学級通信等で知らせてくれるのでよくわかった。	94%	95%
かにい せいかつ 3 家庭での生活について			
①	いえ かにい がくしゅう しゅうかん み 家で家庭学習をする習慣が身についている。	64%	82%
②	かぞく ちいき ひと あいさつ しゅうかん み 家族にも地域の人にも挨拶する習慣が身についている。	84%	85%
③	がっこう ようす かにい かいわ 学校での様子など家庭での会話をよくする。	90%	
④	がっこう れんらく どう すす だ しゅうかん 学校からの連絡プリント等を進んで出す習慣ができています。	57%	70%
⑤	はやね はやお あさ 「早寝・早起き・朝ごはん」がきちんとできた。	81%	